

第 82 回国民体育大会 競技団体競技会場地市町村希望調査実施要領

第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会事務局

1 調査目的

第 82 回国民体育大会を本県で開催するに当たり、各競技団体から開催希望市町村、競技施設等を調査し、競技会場地市町村及び競技施設の選定作業を円滑に進めていくことを目的とする。

2 調査対象競技団体

第 82 回国民体育大会（冬季大会正式競技（3 競技）除く）において、実施が想定される正式競技および特別競技の競技団体

○ 正式競技 38 競技

1 陸上競技、2 水泳、3 サッカー、4 テニス、5 ボート、6 ホッケー、
7 ボクシング、8 バレーボール、9 体操、10 バスケットボール、11 レスリング、
12 セーリング、13 ウエイトリフティング、14 ハンドボール、15 自転車、
16 ソフトテニス、17 卓球、18 軟式野球、19 相撲、20 馬術、21 フェンシング、
22 柔道、23 ソフトボール、24 バドミントン、25 弓道、26 ライフル射撃、
27 剣道、28 ラグビーフットボール、29 スポーツクライミング、30 カヌー、
31 アーチェリー、32 空手道、33 銃剣道、34 クレー射撃、35 なぎなた、
36 ボウリング、37 ゴルフ、38 トライアスロン

○ 特別競技 1 競技

高等学校野球（硬式・軟式）

※ 実施競技については、4 年ごとに（公財）日本体育協会の「国民体育大会委員会」で見直しが図られており、本県が開催する第 82 回大会の実施競技は 2020 年 3 月頃に決定する予定のため、今回の調査は第 78 回大会から第 81 回大会での実施競技を基準として行います。

3 留意事項

同一競技は同一市町村内での開催を原則とし、分散する場合でも近接する市町村で開催する。（（公財）日本体育協会「国民体育大会開催基準要項」より）

4 調査内容

- (1) 開催希望市町村について (様式1)
- (2) 大会・競技会等の実績及び計画について (様式2)
- (3) 複数会場地開催について (様式3)
- (4) 競技施設について (様式4)
- (5) 大会開催全般における意見・要望等について (様式5)

5 調査方法

(1) 調査用紙

本要領及び記入例並びに別添の参考資料を参照のうえ、「第82回国民体育大会競技団体競技会場地希望調査書(様式1～5)」に種別ごとに記入してください。

(2) 参考資料

- 参考資料1「第72回国民体育大会(2017愛顔つなぐえひめ国体)実施状況について」
- 参考資料2(別冊)「第82回国民体育大会競技施設基準(暫定版)」

※調査様式及び参考資料は、CDにデータ保存していますのでご活用ください。

6 調査書記載の留意事項

(1) 開催希望市町村について【様式1】

種目・種別等については、参考資料1「第72回国民体育大会(2017愛顔つなぐえひめ国体)実施状況について」を参照してください。

- ①開催を希望する市町村名を第1～第3希望まで、優先順に記入してください。(開催可能な施設を有する市町村がある場合、第3希望まで記入してください。)
- ②種別等により複数会場地で開催が可能な競技は、種別ごとに各項目を記入してください。
(※記入例の様式1(複数会場開催)を参照)
- ③『市町村名』欄には、開催を希望する市町村名を記入してください。
また、複数会場開催の場合は、種別ごとに該当する市町村名に番号(①、②…)を付してください。なお、特設会場として希望する場合(スポーツクライミング(リード・ボルダリング)、カヌー(ワイルドウォーター)など)や会場自体が複数市町村にまたがる場合(自転車(ロード)など)は、該当する市町村名のみを並べて記入し、番号は付さないでください。(※記入例の様式1(特設会場)を参照)
- ④『種別』欄には、該当する種別を記入してください。なお、複数会場開催の場合は、市町村名に付した番号(①、②…)と同じ番号を該当する種別に付してください。
(※記入例の様式1(複数会場開催)を参照)
- ⑤『希望理由』欄には、施設面、競技役員、競技の普及振興、地域の特性や競技に対する関心度等の観点を含めた希望理由を箇条書きで記入してください。なお、複数会場開催の場合であっても、種別ごとに希望理由を書く必要はありません。
- ⑥『競技会場名』欄には、候補となる競技会場名を記入してください(市町村への事前確認等は不要)。また、確保できる面数等を()書きで記入してください。なお、

複数会場開催の場合は、市町村名に付した番号（①、②…）と同じ番号を該当する競技施設に付してください。（※記入例の様式1（複数会場開催）を参照）

⑦『施設改修、用具整備等の必要性・内容』欄には、老朽化等に伴う改修、補修箇所及び参考資料2（別冊）「第82回国民体育大会競技施設基準（暫定版）」に照らして必要となる施設ならびに競技用具の整備内容について、できるだけ具体的に記入してください。なお、複数会場開催の場合は、記入した内容に、該当する競技施設に付した番号（①、②…）と同じ番号を付してください。（※記入例の様式1（複数会場開催）を参照）

⑧『練習会場』欄には、競技会場にできるだけ近い練習会場として想定される施設名を記入してください。なお、複数会場開催の場合であっても会場ごとに記入する必要はありません。

⑨『備考』欄には、記入した会場地となった場合の課題・問題点等について記入してください。

(2) 大会・競技会等の実績及び計画について【様式2】

①1997年度(平成9年度)以降に開催した実績及び2027年の国体までの開催計画について、ブロック大会以上の主な大会の実績・計画を5つ程度記入してください(ブロック大会以上の実績がない場合には、県大会等も可)。なお、計画の場合は概ねの内容で構いません(開催期間：20〇〇年◇月頃など)。

②実績について、競技会場が複数ある場合は、すべての競技会場について記入してください。

(3) 複数会場地開催について【様式3】

①留意事項

複数会場地で開催する場合に大会運営・競技施設面等の観点から留意しなければならないことがあれば記入してください。

②その他

複数会場地開催について、全般的に何かありましたら、その他の欄に記入してください。

(4) 競技施設について【様式4】

①県内での開催可能な競技施設(様式1で記載した施設は除く。)

県内での国体開催可能な主な競技施設名を記入してください。また、確保できる面数等と改修・補修等が必要と考えられる場合の内容を競技施設名の横に()書きで記入してください。

②主競技会場に必要な付帯施設・設備等

主競技会場に必要な付帯施設・設備等を記入してください。なお、複数会場開催の場合は、主となる競技会場について、記入してください。

③必要な練習会場及び付帯施設・設備等

競技会運営に必要な練習会場数・面数及び付帯施設・設備等について記入してください。なお、複数会場開催の場合は、競技全体に必要な練習会場等について、記入してください。

④その他

競技施設面について全般的に何かありましたら記入してください。

(5) 大会開催全般における意見・要望等について【様式5】

大会開催準備全般において意見・要望等があれば記入してください。

7 その他の留意事項

調査用紙が不足する場合は、複写のうえ記入してください。

8 調査書の提出

(1) 提出期限

平成30年 月 日 ()

(2) 提出方法

郵送または持参。

(3) 提出先

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会事務局

担当 第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会事務局（県教育委員会事務局スポーツ課内）
西沢 俊一

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

電話 026-235-7442（直通）

FAX 026-235-7476

E-mail nishizawa-toshikazu-r@pref.nagano.lg.jp